

報道関係者 各位

### 新型インフルエンザ感染が疑われる患者の死亡及び 集団発生事例について

11月17日、宮城県仙台市より、新型インフルエンザ感染が疑われる患者の死亡及び  
集団発生事例について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

## 新型インフルエンザ感染が疑われる患者の死亡及び集団発生事例について

平成21年11月17日(火)、仙台市内において、宮城県船形コロニーの入所者が新型インフルエンザへの感染(疑い)により、お亡くなりになりました。

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたします。

なお、報道に際しては、お亡くなりになった方及び家族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、医療機関への直接のお問い合わせは控えていただくようお願いいたします。

患者の概要等については以下のとおりです。

### 1 患者概要

- ・宮城県船形コロニー入所の50歳代男性
- ・基礎疾患あり(神経疾患)

### 2 死因

肺炎

### 3 経過

昭和49年10月 ・宮城県船形コロニー(知的障害者入所更生施設)入所

平成21年

11月15日(日) ・発熱39℃ 黒川郡内医療機関へ受診。インフルエンザ迅速検査を実施したところA型(-)であり風邪薬処方される。

11月16日(月) ・10:00発熱40℃ 黒川郡内医療機関へ受診。インフルエンザ迅速検査を実施したところ、A型(+)となり、タミフル処方、胸部X線検査の結果は肺炎なしであり、帰園する。

11月17日(火) ・8:00に呼吸が弱い状態となり、黒川郡内医療機関で診療の結果、症状が重篤であることから仙台市内医療機関に搬送され、肺炎と診断される。  
・午後1時27分、死亡。

### 4 その他

○患者の検体を採取し、仙台市衛生研究所でPCR検査を実施予定。

### 6 集団発生事例について

宮城県船形コロニーにおいて、当該患者を含め、インフルエンザA型(+)の患者が11月13日から17日までに、入所者10人(30歳代3人、40歳代6人、50歳代1人)、施設職員2名が確認されており、施設または自宅で療養中です。

【県民の皆様へ】

感染予防のため、「うがい・手洗い・せきエチケット」などの励行をお願いいたします。